

2023-24年度 朝岡会長テーマ -みんな 楽しく 仲良く そして未来へ-
 第 3123 回例会 令和 5 年 11 月 28 日(火) 天気:晴 No.15

2023-24年度
RIテーマ



世界に希望を生み出そう



会長 / 朝岡 正 幹事 / 松田茂治

クラブ会報委員 金原健志 / 本田正則 / 大内基浩 / 宍戸秀隆

例会日: 火曜日 12:30 例会場: 西尾コンベンションホール

事務局: 西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL: 0563-54-7770 FAX: 0563-54-7050 URL: <https://www.nishio-rotary.org>

【本日のプログラム】

司 会 杉田武男例会運営委員長

斉 唱 「奉仕の理想」

食 事 ぽわそん

スピーカー 資金推進委員会 委員 安江 寛二 君 (名古屋空港RC)

『財団をクラブ活性化に』



【会長挨拶】



大谷翔平はよくベーブ・ルースと比較されます。ベーブ・ルースは1914～36年までの22年間、大リーグで活躍しました。1905年にポール・ハリスがロータリーを始めた初期の頃です。今日の話ではベーブ・ルースは脇役で、皆さんサチュル・ページというピッチャーをご存知ですか？とてもすごい人で、当時大リーグはまだ人種差別がある時代で黒人は入ることができず、黒人だけのニグロリーグがあって、そこで活躍したピッチャーです。毎年メジャーリーグとニグロリーグの選抜チームで対戦をしていましたが、メジャーリーグはなかなか勝てませんでした。ページが投げた試合に22奪三振で完封勝利という記録があります。メジャーリーグには42歳で入り、59歳でマウンドに立っています。ベーブ・ルースとも同時期に活躍していましたが、2人の対戦はありませんでした。今日はロータリーが始まった頃のすごい人の話でした。

【委員会報告】

〈出席委員会〉本多 淳委員長

本日の出席数 52名

欠席数 15名

出席率 77.61%



ベネファクター認証状贈呈

朝岡 正君



ポール・ハリス・フェロー

山崎周彌君

〈スマイルボックス委員会〉谷崎直樹委員長

資金推進委員会 委員 安江寛二君 本日財団の卓話をさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

朝岡 正君 資金推進委員会 委員 安江寛二さん今日は宜しくお願いします。

ガバナー補佐杯、7C参加の皆様ご苦労様でした。

松田茂治君 地区資金推進委員会 安江様ようこそ西尾RCへ。最新の情報を宜しくお願い致します。

田中正規君 (名古屋空港RC)資金推進委員会 委員 安江寛二君ようこそ西尾RCに、卓話有難うございます。

山崎周彌君 二宮さんからご挨拶を頂きました。

ロータリー財団、お世話になります。

高井英和君 安江さんようこそ西尾ロータリーへ。本日は卓話を宜しくお願いします。

本田正則君 お弁当を頂き有難うございます。

鳥居祥雄君 中日本鑄工が日刊工業新聞に載りました。

市の納税優良者で表彰されました。

岡田さんお花ありがとうございます。

余ったお弁当を頂きました。

浅岡直幸君 結婚記念日のお花を頂きました。いつもナイスタイミングで有難うございます。これでまた寄り添い上手になれそうです。

犬塚一彦君 結婚記念日のお花ありがとうございます。忘れていたので嬉しさ倍増。

羽佐田芳和君 ドームドッジ 2023in ナゴヤ大会で表彰状を渡す時のスピーカー響きは最高です。

本多 淳君 新聞に載りました。

娘に良い事がありました。

〔卓話〕

資金推進委員会 委員 安江 寛二 君（名古屋空港RC） 『財団をクラブ活性化に』



今年度の国際ロータリーの人頭分担金は75ドル、会員120万人で9千万ドルです。来年度は78.5ドル、再来年は82ドルです。管理委員会は今年度、これまでの最高額5億ドルを寄付目標に設定しました。内訳は、年次基金1億5千万ドル、ポリオ根絶に5千万ドル、ビル&メリンダ・ゲイツ財団から1億ドル、恒久基金で1億4千万、その他の現金寄付等6千万ドルです。昨年、西尾RCからは年次基金1人159.93ドル、ポリオプラス1人30.38ドル、恒久基金に1千ドルをご寄付いただきました。多大なるご支援をありがとうございました。本年度の地区ロータリー財団寄付目標も1人150ドル以上、ポリオプラス1人30ドル以上、恒久基金はクラブでベネファクター1名または1千ドル以上です。昨年度、恒久基金に寄付されたクラブは地区で35クラブありました。大口寄付者は2名、PHSは昨年度23名が入会し、現在地区で50名のメンバーがいます。大口寄付者は一括1万ドル以上を寄付する方で、寄付分類は問いません。PHSは毎年1千ドル以上を年次基金またはポリオプラス基金に寄付することを約束する方を認証するためのプログラムです。シェアシステムは財団に集まった寄付をロータリアンの奉仕活動を行うときにシェアするものです。これにより大きな事業も可能になります。皆様からの寄付は3年間投資され、その収益が財団の運営に活用されます。概ね年6%位の利益が出ており、この資金の50%がDDF、残りの50%がWFとなります。地区補助金は1年度につき1回申請を提出できます。昨年度のDDFは約43万ドルが財源となり、パキスタンの洪水支援1万ドル、ポリオプラスへ5万5千ドルの寄贈、地区補助金は56クラブ申請があり約13万ドルでした。グローバル補助金による奉仕事業に5件で計11万ドル、グローバル補助金奨学生に4万ドルを拠出しています。本来ならVTT事業も行うところですが、コロナ感染拡大の影響から実施できませんでした。本年度の地区補助金申請額は約18万ドルで66クラブから申請いただいています。VTT事業も行います。少しずつグローバル補助金事業に取り組むクラブが増えてきている現状です。シェアシステムの資金モデルが2021年7月に変更となり、来年度から年次基金寄付の5%が運営費としてWFとDDFから均等に差し引かれることになりました。これにより地区補助金申請可能額はこれまでの25%から23.75%になります。地区の財団委員会から卓話で報告をするのは今年で最後となります。来年度からは各クラブの財団委員長が財団セミナー等で聞いた話をクラブに持ち帰り、皆さんにお伝えする機会を設けるために11月の財団月間を利用してもらいたいと考えています。そのため4月7日に地区研修協議会、8月2日に財団セミナー、10月頃に名古屋地区・西三河地区・豊橋地区でそれぞれ1回ずつ相談会を設けたいと考えています。ご出席をお願いいたします。2021年度ロータリー財団の支出の89%が各プログラムと運営費に使われており、中でもポリオに1番お金を使っています。ポリオの常在国は現在パキスタンとアフガニスタンの2カ国、直近の罹患者数は10名です。ポリオは1人でも感染者がいると、新生児4億人にワクチン接種が必要になります。根絶が達成されれば、毎年日本でポリオワクチン接種に使われている160億円の資金が子育て支援など様々なところに振り分けできます。ポリオ根絶は人類にとってこれ以上ない貢献です。地区補助金は地域社会のニーズに取り組むための比較的規模の小さい短期的な活動を支援する補助金です。クラブからの拠出金は0でも構いません。申請要件はロータリー財団の信念に沿っていること、会員が積極的に参加することです。来月、次年度の地区補助金事業の予定に関するアンケートを実施します。早めに来年度の事業構想を練っていただきたいです。グローバル補助金は2カ国以上のクラブ・地区が7つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援する補助金です。申請要件は地区補助金と同様の内容に加え、2カ国以上のクラブ・地区が参加すること、最低予算3万ドル以上、持続可能性を担保すること、測定可能であることです。クラブ拠出金の8倍までのDDFを申請することが可能で上限は4万ドルです。VTTは専門家チームを海外に派遣して研修を行う、または専門家チームを国内に招聘して研修を行う職業奉仕事業であり国際奉仕事業です。今年度は3年ぶりにVTTを行います。3860地区と連携して心臓外科手術の技術指導を3860地区の医療チームが来日して行う予定です。グローバル補助金奨学生は、海外の大学院でロータリーの重点分野のいずれかに該当する分野を選考する方を対象とした返済不要な奨学金を給付するプログラムです。平和フェローシップは平和を愛する人たちのためのネットワークを構築するためのプログラムです。ロータリー平和センターは世界に7つあり、8大学に設置されています。申請には3年以上の実務経験が必要です。素晴らしい人材の推薦にご協力をお願いします。PHSは会員数の5%を目標にしています。西尾RCには現在PHSが2名います。会員数は71名なので4名PHSにご登録いただければと思います。よろしく願いいたします。恒久基金はロータリー財団の根幹を支える資金です。ロータリーカードは財団寄付にも使えますので、ご利用をお願いいたします。クラブの活性化にロータリー財団を活用いただき、財団への寄付がどのように使われているかをご理解いただき、目標寄付額の寄付をよろしく願いいたします。

